

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論) (生命理工学先端研究特論)
(医歯理工先端研究特論)

演題：後縦靭帯骨化症による脊髄症と
骨化前線の細胞生物学的解析

演者：内田研造 准教授
福井大学医学部 整形外科

日時：2012年6月22日(金)
17:00-19:00

場所：M&Dタワー13階 大学院講義室2

講演要旨：後縦靭帯骨化症において骨化巣の増大による脊髄圧迫が高度かつ長期にわたる場合、重篤な脊髄症を呈する。病理組織学的には、脊髄では神経細胞の脱落・壊死、軸索変性が、靭帯骨化巣では骨化前線の幅の拡大、石灰化前線のいびつ化、軟骨細胞の集簇が観察される。本講演では、我々の知見から、1)慢性圧迫下脊髄の内在性神経細胞の代償機能、軸索再生能、2)靭帯骨化巣における石灰化前線の軟骨細胞の骨化制御機構、を中心に言及する。

▶ 整形外科学分野 大川 淳

担当：榎本光裕・斎藤正徳

Tel:5803-5279 Fax:5803-5281